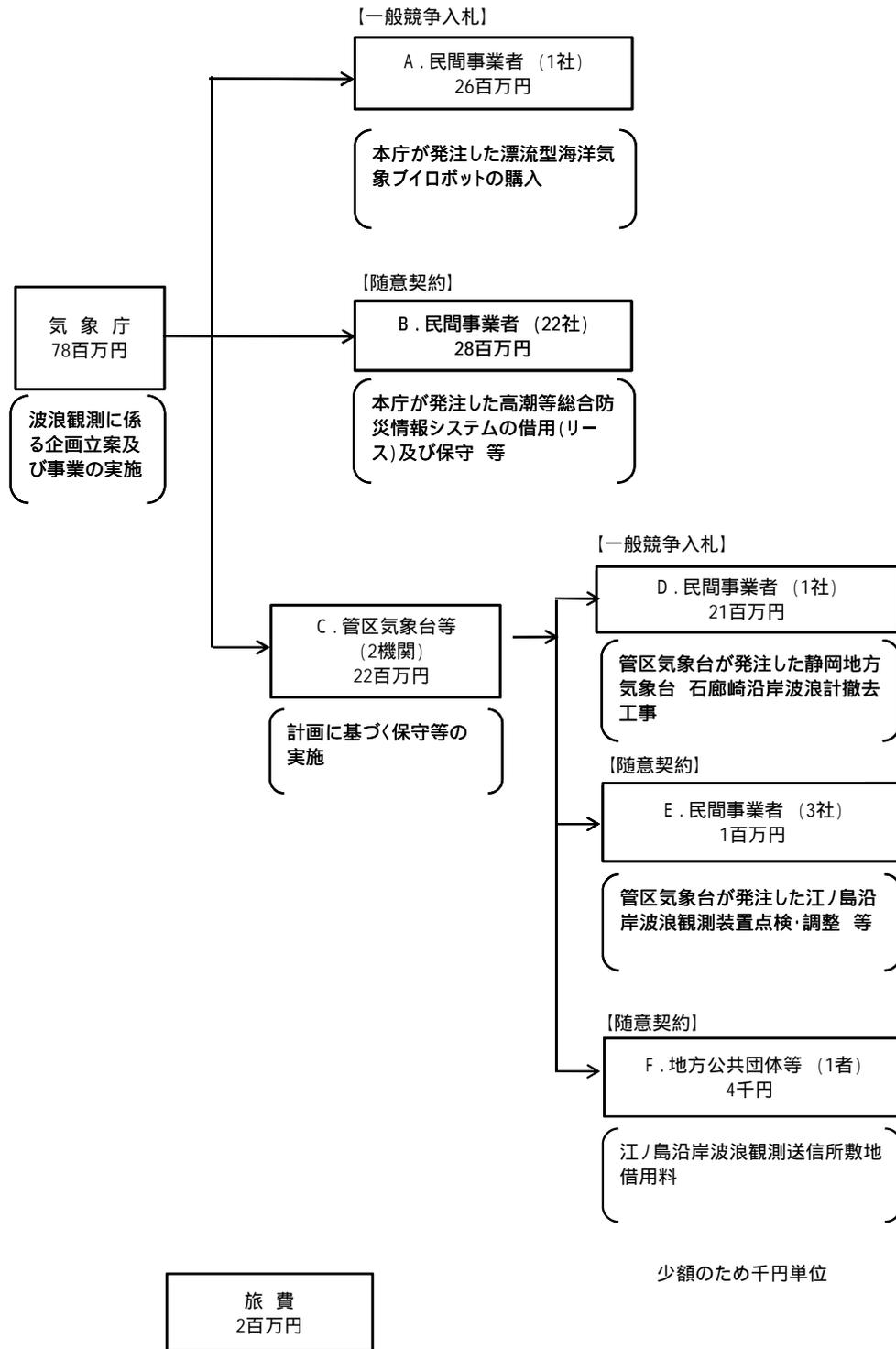


平成23年行政事業レビューシート (国土交通省)

事業名	波浪観測		担当部局	気象庁地球環境・海洋部		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	昭和31年度～		担当課室	海洋気象課		課長	安藤 正	
会計区分	一般会計		施策名	10 自然災害による被害を軽減するため、気象情報等の提供及び観測・通信体制を充実する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	気象業務法(第3条、第11条、第13条、第14条、第15条、他) 災害対策基本法(第8条)		関係する計画、通知等	防災基本計画(昭和38年中央防災会議策定) 海洋基本計画(平成20年閣議決定)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に、3行程度以内)	海難防止と船舶の安全運航及び沿岸の諸施設の安全管理に寄与するため、適時的確な波浪情報を提供する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	適時的確な波浪情報を提供するために、沿岸域およびわが国周辺海域で沿岸波浪計や漂流ブイにより波浪観測を行うとともに、Jason(米NASA/仏CNES)、Envisat(欧州宇宙機関ESA)などの観測衛星、船舶からの観測データを収集し、波浪実況解析および波浪予報を行う。							
実施方法	直接実施	業務委託等	補助	貸付	その他			
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
		当初予算	82	81	78	69	197	
		補正予算	154	0	0	0		
		繰越し等	-154	154	2	278		
	計	82	235	80	347	197		
	執行額	81	234	78				
執行率(%)	99.3%	99.9%	98.2%					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値(24年度)
	内海・内湾における波浪予測情報を提供する海域数を平成24年度までに11以上とする。		成果実績	海域	5	5	5	11
			達成度	%	45	45	45	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	漂流型海洋気象ブイロボット		成果実績(当初見込み)	台	12	12	12	(12)(16)
	沿岸波浪観測所数		成果実績(当初見込み)	箇所	6	6	6	(6)(6)
	波浪実況・予想図発表(外洋・沿岸)		成果実績(当初見込み)	回	1,484	1,720	2,203	(2,190)(2,196)
単位当たりコスト	35(千円/回)		算出根拠	H22執行額/H22波浪実況・予想図発表				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	職員旅費	2	2	・既設波浪計の撤去経費133百万円				
	観測予報庁費	67	195	・波浪計更新に伴う運営費 5百万円				
	土地建物借料	0	0					
	施設施工旅費	1	-					
	施設整備費	277	-					
	計	347	197					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況		広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
		国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
		不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途		支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
		単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
		費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績		他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
		適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
		活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
		類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
		整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>・波浪の警報・注意報など波浪に関する予測情報を適時的確に発表するため、波浪計などの観測データを取得して、実況監視を行うことが必要不可欠である。</p> <p>・平成22年度は、一般競争入札による一括購入を実施し、コスト縮減に努めた。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り		競争入札の拡大、スケールメリットを活かした一括購入の実施等調達方法の改善が図られた。引き続き、適切に業務を遂行するとともに、調達方法の最適化を図りコスト縮減に努めるべき。	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
<p>波浪計の更新により、定期点検時の備船費を削減するなど運営費のコスト縮減を図った。</p> <p>既設波浪計の撤去による増額。</p> <p>・チームの所見を踏まえ、引き続き、適切に業務を遂行するとともに、調達方法の最適化を図りコスト縮減に努める。</p>			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているかについて補足
する)(単位:百万円)



少額のため千円単位

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.(株)ケンウッド			E.(株)ソニック		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
消耗品費	漂流型海洋気象パイロットの購入	26	雑役務費	江ノ島沿岸波浪観測装置点検・調整 等	1
計		26	計		1
B.東京センチュリーリース(株)			F.女川町長		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
借料	高潮等総合防災情報システムの借用 (リース)及び保守	15	借料及び損料	江ノ島沿岸波浪観測送信所敷地借用料	0.004
計		15	計		0.004
C.東京管区気象台			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
工事費	静岡地方気象台 石廊崎沿岸波浪計 撤去工事	21			
計		21	計		0
D.河津建設(株)			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
工事費	静岡地方気象台 石廊崎沿岸波浪計 撤去工事	21			
計		21	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)ケンウッド	漂流型海洋気象ブイロボットの購入	26	1	98.15
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東京センチュリーリース(株)	高潮等総合防災情報システムの借用(リース)及び保守	15	随意契約	
2	(株)ソニック	福江島沿岸波浪観測装置の修理(長崎海洋気象台)等	6	随意契約	
3	富士通エフ・アイ・ピー(株)	高潮等総合防災情報システムのソフトウェアサポート	2	随意契約	
4	(株)アサヒコンサル	沿岸波浪観測施設整備(生月島)に伴う地質調査	1	随意契約	
5	(株)ヤマテック	経ヶ岬沿岸波浪観測施設跡敷地樹木伐採、石垣補修及び除草作業(舞鶴海洋気象台)	1	随意契約	
6	(株)リージャスト	松前沿岸波浪計海底ケーブル撤去工事に伴う実施設計業務委託(函館海洋気象台)	0.7	随意契約	
7	(株)つうけんテクノネット	松前沿岸波浪観測装置(陸上部)点検調整(函館海洋気象台)	0.5	随意契約	
8	(株)イーエス総合研究所	沿岸波浪観測施設整備(上ノ国)に伴う地質調査	0.5	随意契約	
9	(株)アクセス21	福江島沿岸波浪観測装置落雷障害調査(長崎海洋気象台)	0.4	随意契約	
10	(株)アジア技術コンサルタンツ	沿岸波浪観測施設整備(屋久島)に伴う地質調査	0.3	随意契約	

C

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東京管区気象台	静岡地方気象台 石廊崎沿岸波浪計撤去工事	21	3	91.1
2	福岡管区気象台	佐多岬沿岸波浪観測装置(陸上部)点検調整等	1		
3	仙台管区気象台	江ノ島沿岸波浪観測装置点検・調整等	0.3		
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

D

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	河津建設(株)	静岡地方気象台 石廊崎沿岸波浪計撤去工事	21	3	91.1
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

E

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)ソニック	江ノ島沿岸波浪観測装置点検・調整 等	0.8	随意契約	
2	(有)カイヨウ	佐多岬沿岸波浪観測装置(陸上部)点検調整	0.5	随意契約	
3	(有)木村建設	枕崎検潮所梯子購入取付	0.1	随意契約	
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

F

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	女川町長	江ノ島沿岸波浪観測送信所敷地借用料	0.004	随意契約	
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					